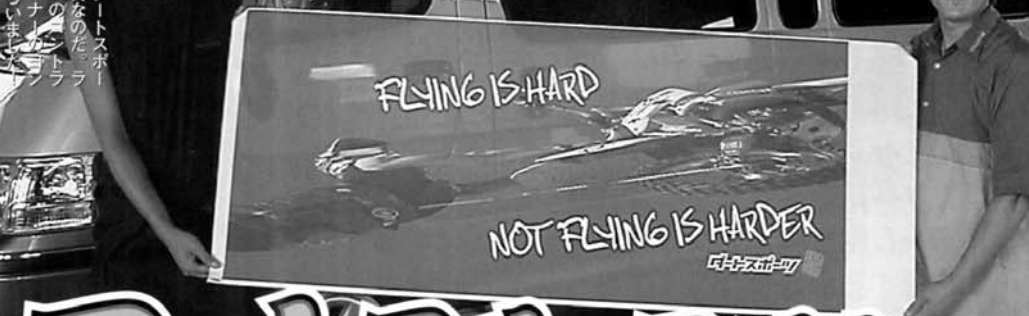


これ貼る予定のフィルム。ダートスポーツ8月号の表紙に使用した写真なのだが、ラステガスの青い空と白いCRのトランプラちゃんにアートを作ってもらった。



フォトショップなどのデータを持ち込めば、パソコンでフィルム用に加工してくれる。データが作れない人は写真だけ持ち込んでもOKとのこと。なるべく大きく鮮明な画像、車のボディ色に近いほうがフィットするらしい。ちなみにハイエースの場合、左上のリアミラー部分が隠れて見えなくなるので御注意を!



アートスルーフィルムでキメる!!

Part 7

お気に入りの写真でアピールしちゃえ!

完全なるプライバシー保護と、スタイルをさらに引き締めるためのフィルム貼りは定番カスタム。だけど、ここでは普通じゃつまらないということで、自分の撮った写真をウインドウフィルムにしちゃうのだ!



完成された画像データは、専用機械によってプリントアウトされる。耐久性が高く、紫外線に強い屋外向きのインクを使用している(フィルム貼りは来月号で紹介予定!)

こんなふうに住上がる予定!!



ウエストウッド本店に貼られているポスターもカオル工業さん製作。他にもタバストリーなども製作してくれるのだ

PHOTO/ HIROYUKI TAKASE, DAIGO MIYAZAKI
TEXT/DAIGO MIYAZAKI
SPECIAL THANKS/ カオル工業 TEL0298-89-2194, Moto-X Photo Space
<http://member.nifty.ne.jp/YOGI/>



Moto-X Photo Space 茂木さんのハイエースロング。カッコイイ写真十ロゴを入れれば宣伝効果も高い! 写真のサイズ(60cm×140cm)で21,000円ナリ

フィルム製作をしていただいたカオル工業・吉田さんのミニクーパー。UKチックでオシャレですね~



プライバシーを守りつつ、強烈に目立たせたい! 回を追うごとにカッコ良くなるダートスポーツ号。負けちゃいけないという妙なライバル心(?)に燃えたのが、私編集長のきーです。個人所有(ほとんど仕事用)のハイエーススーパードルEのリアウインドウは濃色ガラス。もともとプライバシーが欲しいし、インパクトあるものにした。そう考えていた矢先に発見したのが、カメラマンの茂木さん(Moto-X Photo Space)。

所有車のアートスルーフィルム。聞けば、カオル工業さんに写真やデータを持ち込めば、製作してくれるらしい! お気に入りの写真やロゴを、リアウインドウに貼れて、しかもなかからは視認性も良く、外からはほとんど見えない! 太陽光や熱線カットの効用で、車内も快適。これです、私が求めていたフィルムは。

いわゆるスモークフィルムだと一枚貼りのため、シワがよったりして素人には難しそうだけど、このフィルムはメッシュ状になっているし、ハサミで何枚かに分割カットしてから貼るので簡単そう。糊はマスキングテープの下地処理用透明タイプを使用する。次号ではいよいよフィルム貼りにチャレンジ。ダートスポーツ号には負けないゾウ!?

フィルム製作のプロショップ



ゴミ処理用の車だってこんなにキレイなイメージに! フィルム以外でも色々相談に乗ってくれるのだ

カオル工業

今回製作をお願いしたカオル工業さんは、グラフィック&板金のプロショップ。画像処理・切り文字・タバストリー・イベント用横断幕・シャッター用写真フィルムなども受付中。価格は応相談。夢を形に変えてくれますヨ!

〒300-1157 茨城県阿見町小池587 TEL: 0298-89-2194

作業していただいた吉田さん。以前モトクロス経験もあり、釘村太一選手や鈴木恵美選手のタバストリーも製作している